

認知症かなあと思ったら・・・

地域包括支援センターにご相談下さい。

神戸町では、認知症になっても安心して生活できるために「認知症初期集中支援事業」を実施しています。

ひどいもの忘れや「あれ？」と思うような行動や、以前と違う様子が見られたら、一人で抱え込まず、地域包括支援センターへ気軽にご相談下さい。

40歳以上の在宅生活をしている人が認知症状などでお困りの場合、【認知症初期集中支援チーム】保健師・看護師・社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士が2人1組でチームを組みご家庭へお伺いして、認知機能の低下により、どのような生活のしづらさがあるのか、ご家族と一緒に確認し、解決に向けてサポートさせていただきます。
チーム員はおおむね6カ月を目安に支援させていただきます。

例えば・・・・・・・・

介護サービスを利用したいが、うまく繋がらない

認知症状で、どう対応したらいいのか困っている。

介護保険サービスを利用したいがどこに相談していいかわからない

認知症の診断を受けたいが、受診につながらない。本人の拒否が強い

実施主体：安八郡広域連合

認知症初期集中支援事業についてのお問い合わせ

神戸町地域包括支援センター 27-1158（直通）

Q1. 認知症初期集中支援チームにはどんな職種がいるの

保健師、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士がチーム員として活動しています。認知症の専門医が、指導・助言などチーム員をバックアップします。

Q2. 認知症初期集中支援事業とは、どのようなことをするの

チーム員がご家庭を訪問し、ご本人やご家族の支援を行います。具体的には、認知機能低下により、どのような生活上の困難さがあるのか、それよりご本人やご家族がどのように困っているか一緒に確認し、おおむね6カ月を目安に本格的な介護チームや医療につなげていくために、集中的に支援を行います。

その後、介護事業所等が引き継ぎサポートします。引き継ぎ後も支援がスムーズに行えるよう、随時、かかりつけ医や介護事業所等の関係機関と連携したり情報共有を行います。

Q3. 認知症初期集中支援事業を受けたい場合の連絡先は

地域包括支援センターへご相談下さい。

「最近、夫の認知症がすすんでしまって・・・家にいても何もせずに寝てばかりで、昼間だけでもデイサービスに行ってくれれば助かるんだけど。」



それは大変ですね。
詳しくお話を聞かせていただいてもよろしいですか

